

長く安心して住める高性能な家

長期優良住宅、認定低炭素住宅、省令準耐火仕様の高性能な家です。

① 長期優良住宅仕様

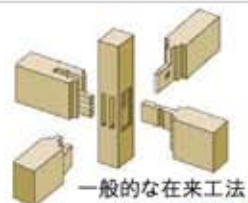
『長期優良住宅標準仕様。更に大空間で耐震等級3を確保したJWOOD工法の安心の家』

- ⇒ ・耐震等級3(最高等級) 「地震に強い家づくり」 ※多雪地域仕様は耐震等級2となります。
- ・劣化対策等級3(最高等級) 「長持ちする家づくり」
- ・省エネ対策等級4(最高等級) 「地球にも家庭にもやさしい家づくり」
- ・維持管理対策等級3(最高等級) 「メンテナンスしやすい家づくり」



金物接合で、木材の欠損が大幅削減

在来木造住宅の弱点とされる柱・梁の接合部を強化しました。在来工法の仕口や継ぎ手に比べ、木材の欠損を大幅に少なくすることで、接合部の強化を実現し、職人の腕によって接合部の強弱がでない施工品質の均一化も可能としました。



専用金物による高強度の接合部

JWOOD工法の接合部は伝統的な在来工法の接合部と比較して、最大耐力で約1.5倍もの強度を発揮しています。接合部が強く、硬いことで骨太な構造体を作ることができます。



実大振動試験で地震に対する強さを証明

(独立行政法人 土木研究所(つくば市)にて試験実施)

平成7年の阪神淡路大震災の時の揺れを再現し、実物大の家を揺らして、損壊の程度を検証しました。その結果、繰り返し行われた加振実験でも通し柱の接合部にほとんどスレや損傷がなく、躯体と一体化して、しっかりと軸組を支えきっていることが実証されています。



② 認定低炭素住宅仕様

『外皮性能(窓・断熱材)に加え、一次エネルギー消費量が省エネ基準より10%削減のエコ住宅。優遇措置も対象』

- ⇒ 優遇措置 ・フラット35S:当初10年間金利▲0.3%
- ・固定資産税1/2 当初3年間
- ・登録免許税:0.15%→0.1%

③ 省令準耐火仕様

『火災保険と地震保険の大幅割引の適用対象』

- ⇒ 例)東京(保険金額2500万/保険期間10年)
- ・火災保険_約25万ダウン
- ・地震保険_最大約22,500円/年ダウン